

CallManager の無応答時着信転送が、パーティション名の変更が原因で失敗する

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Call Forward No Answer (CFNA) が Cisco CallManager 環境で動作せず、ソリューションを提供する原因の 1 つを説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco CallManager

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco CallManager バージョン 4.x

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

パーティションは、到達可能性の特性が類似しているディレクトリ番号 (DN) とルート パターンの論理グループを構成します。DN およびルート パターンなどのデバイスは、通常、パーティションに含まれます。これらはユーザがダイヤルする DN に関連するエンティティです。わかりやすくするために、通常、パーティション名は「LALongDistancePT」、「LA911PT」のように、その特性を反映します。DN またはルート パターンが特定のパーティションに含まれている場合、このアクションにより、そのデバイスまたはルート リストにコールできるデバイスを指定するルールが作成されます。

問題

コール着信時に誰も電話に応答できない場合、電話機は発信者が電話を切るまで呼び出し音が鳴ります。Cisco CallManager は Cisco Unity ボイス メールにコールを転送しません。これは、Cisco CallManager と Cisco Unity の間の通信が切断していると考えられます。

[図 1](#) に可能性のある設定を示します。[図 1](#) の矢印 A が示すように、[Coverage/Destination] フィールドの「1000」は Cisco Unity ボイス メールパイロットを表します。

図 1 – コール転送設定

解決策

問題の根本原因はパーティション名の変更です。これにより、転送マネージャが同期から外れて、コール転送が失敗します。Cisco CallManager 4.x でパーティション名を変更した場合、そのパーティションのすべての回線で CFNA の機能が停止します。

パーティション名の変更後、Cisco Database Layer Monitor と Cisco CallManager を再起動する必要があります。

次の手順を実行します。

1. [Start] > [Programs] > [Administrative Tools] > [Services] の順に選択します。
2. [Cisco Database Layer Monitor] を右クリックします。[図 2](#) の矢印 B を参照してください。

図 2 – サービス

3. ポップアップ ボックスで [Restart] を選択します。
4. [Cisco CallManager] を右クリックします。[図 2](#) の矢印 A を参照してください。
5. ポップアップ ボックスで [Restart] を選択します。

関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)